

艙口ノ四隅ハ円形トナシ縁材鋼板ニシテ上甲板ノモノ高サ甲板上貳呎下甲板ノモ同一呎トシ下部ハ甲板梁ノ下端ニ及ビ艙口蓋ハ米松厚貳吋トシ「ハツチクリート」「ハツチバー」

「パツテン」等ヲ完備スベシ

上甲板主艙口ニハ梶製格子ヲ嵌入シ得ルノ構造トナスベシ。

下甲板艙口ニハ周圍ニ取外シ得ル亜鉛鍍鉄支柱及手

摺ヲ備フベシ

物置等ノ上ニ設ケラレタル小艙口ハ梶縁材高サ甲板上一

呎ノモノヲ用ヒ總テ貨物等ノ出入ニ容易ナラシムベシ

十八、錨鎖庫

船首隔壁ノ後部ニ肋骨間ヲ以テ之ニ充ツ鐵材ヲ以テ水

密ニ作り錨鎖ノ端ハ「スプリングシャソクル」ヲ以テ内竜骨ニ緊

着セル「クラッチ」ニ取付クベシ。内龍骨上ニ鉄底板ヲ張り適

當ニ排水スベシ

十九、舷牆

舷牆ハ高甲板上三呎九吋ニシテ幅六吋ノ球板ヲ五呎半ノ

距離ニ配置防撓シ「メインケル」ハ溝形材ヲ取付ケ其内側ニ

梶製手摺ヲ附シ「ビレーイングピン」ヲ設ク可キ所ハ眞鍮摺

板ヲ附スベシ

適當ナル大サノ排水扉ヲ設ケ蝶番附ノ戸ヲ備フベシ